

きいてびっくり まさか 沖縄で そんなことが・・・・

本部児童館 【プロから学ぶ教室：教育講演会】

こどもに近寄る薬物の現状

3月13日（水）
15時30分受付・16時開始
会場：本部児童館ゆうぎしつ

入場無料

保護者の皆様へ

最近ニュースでも話題になった沖縄県内の未成年者の薬物関連の事件報道などに心を痛めていませんか？もし！もしも！こどもたちが巻き込まれるようなことがあったらと気が気じゃありません。そこで本部児童館では教育講演会としてこどもと一緒に学べる教室を開催します。利用の児童生徒だけでなく、ぜひとも保護者のみなさまをはじめ、地域でこどもに関わる方など興味関心のある方に聴いて欲しいです。

講演会講師プロフィール

山田 照子 氏

（やまだてるこ）

Office teru sun代表



「困っているこどもを助けたい」との思いで24歳から沖縄県警察少年補導職員として14年間勤務。

被害者(児)支援・保護者支援・少年非行対策・少年犯罪抑止対策等を実施。

退職後は

教育委員会青少年センター(SSWCo)、児童福祉施設所長（児童館）、拠点型子供の居場所自立支援室統括(非行・発達障がい・ひきこもり・不登校対策)を歴任。

2017年からは、“心に響く響育”を目指し、こどもや保護者・教職員・こども支援者等を対象に県内各地で出前授業【心に響く道徳響育 “学校では教えてくれない授業”】を展開中。

こども達を取り巻く環境の中でも、【闇】の部分について、あなたはどれくらいご存じですか？闇の中へ行ってしまったこども達のその後をどれくらい知っていますか？こども達のすぐそばに闇は潜んでいます。たとえ「こどもにとって有害な環境を無くしたい」と強く願ったとしても、【有害な環境＝闇】が今この瞬間もこども達のすぐ側まで迫ってきます。闇の世界へ行ってしまったこども達に関わってきたからこそ、そうなる前に「伝えられること」と「伝えたいこと」があります。と講師山田照子氏より。